

芝生は、待っている。

憶えているだろうか。

腰をおろし、師や友と語り合った芝生のあの感触を。

正門を進むと、すぐ先には柔らかな芝生が広がっている。

あなたも触れていたその芝生には、

長い間、ほんとうにたくさんの学生が集い、そして旅立っていった。

あなたは今、

どこかのまちで健やかに暮らしているだろうか。

この^{キャンパス}場所で学び、培ったものをさらに大きくはぐくみながら。

もし、目の前のできごとや歩む未来に迷った時は思い出してほしい、

時計台の姿を。

ともに学び、語り合った師や友を。

誰かの幸せのために自分を磨き続ける“Mastery for Service”の精神を。

その言葉は、ふたたびあなたを奮い立たせてくれることだろう。

あなたには、「世界市民」としての、

かけがえのない使命があるのだから。

すべての関学人よ。

あなたの過ごした^{キャンパス}場所は、いつでもここにある。

125
KWANSEI GAKUIN
1889-2014

1889年、宣教師・W.R.ランバスによって
神戸の地に誕生した関西学院は
今日、創立125周年という記念すべき日を迎えます。